

第241号

北海道勤労者スキー協議会

オブピステクラブ会長

山本宏幸

26年8月1日

連絡先 札幌市白石区平和通3丁目北3-13

Tel/Fax 011-784-3272



これからの予定

8月9日(日) 黒岳
上口氏まで (予備日 8/23)

**9月13日に予定していた朝里天
狗岳は、夏期交流会と重なったの
で9月27日に変更します。**

リベンジの大雪 当麻乗越!

天気が安定せず延期して臨んだ7月26日は、正に登山日和、早朝5時15分に札幌を出発し、9時ロープウェイ山頂駅を出発。薄曇りで旭岳はガスがかかり、活発な噴煙が見えるだけ。気温は10度ながら無風で寒くはありません。

こんな穏やかな天気は珍しいね!と夫婦沼を過ぎた辺り日本有数と言われるチングルマの群落は、既に綿毛状態。

右手に噴気(何時もより激しく感じた?)を見ながら歩を進めるとエゾノツガザクラ。アオノツガザクラ、エゾツガザクラ、まだまだ新鮮なチングルマ、大雪固有種の瑞々しいキバナシヤクナゲの何と美しいこと!



私の一押しのコバイケイソウの開花には、まだ早かったのが残念!

裾合平で小休止の後、大塚、小塚を右手に見ながら順調に歩を進め、水量を心配したピウケナイ川は、飛び石に足を乗せると水が浸る水量で、無事乗り切って、このコース1番の急斜面を登り切ると、12時当麻乗越に到着



ほぼ標準タイムの3時間で踏破!に黄金世代(後期高齢者と言うなかれ。)は大満足。しかも咲き誇るお花畑を激写しながらですから。ここからの池、島、岩の広がる美しい湿原は、ここを「神遊びの庭」と言わずに何処を言うのか。前回はガスで十分堪能出来なかったもので、感激もひとしおでした。

下山途中には青空も見え始め、安足間の山並みや、最後には旭岳の勇姿も。15時30分、山頂駅に到着。皆さん、満足の笑顔でしたが、心残りは環境整備の協力金を忘れてしまった事。次回は忘れずに協力したいと思います。(大橋 記)

7月5日、道スキー協第22回代表者会議と45周年記念祝賀会に出席してきました。代表者会議には全道から38名が参加し、討論では各クラブ員の高齢化に伴い、若い人の会員を増やすアイデアを出し合って実行しているとの事でした。

午後からの祝賀会では、会長挨拶、スキー協創立期メンバー、諸先輩への感謝状授与、乾杯、歓談、20周年記念時のビデオ上映、記念撮影にて終了しました。(石塚 記)

